



2017年4月7日

マルハニチロ冷凍食品事業における最新鋭の基幹工場 「新石巻工場」完成および稼働開始のお知らせ

マルハニチロ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：伊藤 滋）が建設を進めてまいりました「新石巻工場」がこのたび完成し、2017年4月から稼働を開始いたしました。

旧「石巻工場」は2011年東日本大震災以来、大幅に規模を縮小して操業を継続してまいりましたが、国の復興計画によるスーパー堤防計画地にあり、事業継続が困難となったことから、同じ石巻市内に、当社グループ冷凍食品事業の基幹工場となる最新鋭の新たな工場を設立いたしました。

新工場の稼働により、当社グループが成長分野と位置付ける冷凍食品事業における生産・供給体制をいっそう強化することで、グループ全体での最適生産体制をめざして生産効率向上を図り、事業のさらなる拡大を図ってまいります。また、安全・安心な製品を引き続きお客さまにお届けすることをめざすとともに、地域自治体や近隣企業の皆さまとの連携のもと、東北エリアの発展と安定雇用の促進に微力ながら尽力してまいります。

マルハニチロ 新石巻工場 外観





1. 「新石巻工場」概要

名称	: マルハニチロ (株) 新石巻工場
所在地	: 〒987-1221 宮城県石巻市須江字置石前 1-6
敷地面積	: 50,007 m ² (15,153 坪)
建物面積	: 9,173 m ² (2,775 坪)
延床面積	: 10,785 m ² (3,268 坪)
構造・規模	: 鉄骨・地上二階 (一部)
着工	: 2016年4月
稼働開始	: 2017年4月1日
生産品目	: 調理冷凍食品 他
年間生産能力	: 最大 6,600 トン
従業員数	: 230 人

2. 主な生産品 (当初予定)

- ・「おいしいおかず 揚げたて食感 サクッと海老天ぷら」(家庭用冷凍食品/新商品)
- ・「おいしいおかず 揚げたて食感 サクッといか天ぷら」(家庭用冷凍食品/新商品)
- ・「Ocean Blue 白身&タルタルソース」(家庭用冷凍食品)
- ・「Ocean Blue いか天ぷら」(家庭用冷凍食品)





3. 「新石巻工場」特徴

生産性向上

- ・従業員の作業軽減と生産性向上を図り、無人搬送車やロボット等の省人化設備を導入しました。
(従業員一人当たり生産性：旧石巻工場の1.5倍)

省エネルギー・環境対応

- ・廃熱回収システムを導入するとともに、工場全体でLED照明の採用およびエネルギー使用状況をライン毎に「見える化システム」を採用して、エネルギーを効率的に運用します。
- ・負荷変動に柔軟に対応して圧力を制御する省エネルギー型の自然冷媒(NH₃-CO₂)冷凍設備(電力消費量従来機比20%減)を導入しました。

品質管理およびフードディフェンス

- ・自動認識技術(ICタグ、バーコード)を活用した新生産管理システムを2017年度中に導入し、トレーサビリティ、賞味期限管理、配合ミス防止、作業手順逸脱防止とともにIT機器を用いて工程、品質の管理のデータを自動記録し、ヒューマンエラーを未然に防止します。
- ・IDタグによる入退出管理、入場制限等のフードディフェンスに対応します。
- ・「ISO9001」「ISO22000」認証は旧「石巻工場」を継続。「FSSC22000」(食品安全管理システム)認証については2017年度中の取得をめざします。

BCM 格付評価において最高ランク格付取得

- ・日本政策投資銀行(以下「DBJ」)が行う「DBJ BCM 格付」において、最高ランクの格付を取得しました(DBJにより2017年2月10日公表)。「DBJ BCM 格付」において、当社のグループガバナンス、危機管理体制、高度な防災および事業継続対策が高く評価されるとともに、新石巻工場については「環境対応や品質管理、フードディフェンスにおいて最新鋭の基幹工場となり、新たな地域雇用も創出するなど、震災以後の石巻市の産業復興に資するプロジェクト」との評価を取得しました。

※「DBJ BCM 格付」とは、DBJが防災および事業継続への取り組みを優れた企業を評価・選定するもの。
マルハニチロは石巻市と近隣企業と共に災害時応援協定を締結し、新石巻工場は災害発生時における拠点として復興業務の役割を担ってまいります。

報道各位からのお問い合わせ先

マルハニチロ株式会社

広報 IR 部

Tel 03-6833-0826 Fax 03-6833-0506
